

第 46 回 栃 木 県 ス ポ ー ツ 少 年 団 軟 式 野 球 交 流 大 会  
兼 第 43 回 関 東 ブ ロ ッ ク ス ポ ー ツ 少 年 団 競 技 別 交 流 大 会 予 選 会 開 催 要 項

- |   |         |  |
|---|---------|--|
| 1 | 趣 旨     | 本大会を通じて、団員相互の交流を深め仲間意識と連帯感を高めるとともに、競技の<br>喜びの機会を広く提供することをねらいとして実施する。   |
| 2 | 主 催     | 公益財団法人栃木県スポーツ協会<br>一般財団法人栃木県野球連盟   |
| 3 | 主 管     | 栃木県スポーツ少年団軟式野球専門部  |
| 4 | 後 援     | 栃木県 栃木県教育委員会 下野新聞社 読売新聞社   |
| 5 | 日時及び会場  | 令和 6 年 5 月 18 日(土)・19 日(日)・25 日(土)・26 日(日)<br>令和 6 年 6 月 1 日(土)<br>全日 栃木県総合運動公園野球場   |
| 6 | 参 加 資 格 | (1)令和 6 年度日本スポーツ少年団に登録している単位団の団員・指導者・スタッフと<br>する。(指導者・スタッフは当該年度の 4 月 1 日時点で満 20 歳以上に限る)<br>※予選会前に登録システムへの入力をすませること。<br>(2)関東ブロック大会まで出場する意思を持っていること。<br>(3)一般財団法人栃木県野球連盟に登録しているチームまたは選手が、当該年度内に新<br>たにチームを編成して栃木県スポーツ少年団に二重登録することは認めない。<br>(4) 1)代表指導者・指導者は当該年度に、スポーツ少年団に「指導者」として登録し<br>ていて、かつ「スポーツ少年団の理念」を学んだ者。<br>*令和 5 年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会合格者を含む<br>2)引率責任者・スコアラーは、「指導者」もしくは「スタッフ」として登録した<br>者とする。<br>(5)選手は 12 歳以下で、原則 4 年生から 6 年生の小学生とする。<br>(チーム編成上やむを得ない場合は 3 年生の出場も可とする。) |
| 7 | 編 成     | 引率責任者 1 名、代表指導者 1 名、指導者 2 名以内、スコアラー 1 名、団員 20 名以内<br>の合計 25 名以内とする。ベンチ入りについては、参加申込書に記載した者に限る。<br>※競技中は代表指導者もしくは指導者が 2 名以上、必ずベンチにいること。<br>※引率責任者とスコアラーは、団員(選手)への指示・指導はできない。   |
| 8 | 競 技 規 則 | 「令和 6 年度公認野球規則」及び「(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携/学童野球に<br>関する事項」他、大会特別規則を適用する。   |

- 9 競技方法
- ・トーナメント6回戦とし、時間制限1時間30分とする。
  - ただし、試合開始後1時間30分経過以降は、均等回完了をもってゲームは終了する。
  - ・同点の場合は全軟連規定による競技に関する特別規則の、特別延長戦を適用し勝敗を決する。
  - ・投手の投球制限は、健康維持を考慮し1日70球までとする。ただし、打撃中に70球に達した場合は、その打者の攻撃が完了するまでとする。
- 10 服装
- (1)選手の背番号は、0～99番(主将は10番)の20名以内とする。
- 代表指導者(監督)は30番、指導者(コーチ)は29・28番とする。
- 引率責任者・スコアラーは指導者兼任でない場合、ユニフォーム以外を着用する。
- (2)参加団員及び参加指導者は、以下の箇所に団員章及び指導者章を付けることとする。
- |      |          |
|------|----------|
| 団員章  | 右袖(縫い付け) |
| 指導者章 | 右袖(縫い付け) |
- 11 競技上の注意(マナー)
- 競技専門部(大会役員)により、指導者・保護者・応援者の団員に対する暴力行為(体罰・暴言等)が認められた場合は、厳正なる処置(退席処分等)を科すこととする。また、審判員に対する暴言等も同様の処置を科すこととする。
- 12 使用球
- (公財)全日本軟式野球連盟公認ケンコーボールJ球とし、毎試合2個をチーム持ち寄りとする。
- 13 表彰
- 優勝・準優勝には、賞状・楯(持ち廻り)・メダルを授与し表彰する。
- 3位には、賞状・メダルを授与する。
- 14 参加枠
- [32チーム] (前年度登録実績の比例配分による) ※ゴシックは地区当番市町

地区	市町名	出場数
宇河	宇都宮市・上三川町	11
上都賀	鹿沼市	2
	日光市	1
芳賀	真岡市	2
	茂木町・益子町・市貝町・芳賀町	1
下都賀	小山市	2
	下野市	2
	栃木市	2
	壬生町・野木町	1
塩谷	矢板市・さくら市・塩谷町・高根沢町	2
那須	大田原市・那須塩原市・那須町	1
南那須	那須烏山市・那珂川町	1
安足	佐野市・足利市	4
計		32

- 15 申込方法 参加申込は参加市町スポーツ少年団事務局から所定の様式により作成、5月2日(木)までに下記あて1部ずつ送付すること。

提出先	提出書類
一般財団法人栃木県軟式野球連盟事務局 あて 〒320-0834 宇都宮市陽南 4-14-14 県野球会館内 ☎028-645-5589	①参加申込書(印付原本)
栃木県スポーツ少年団事務局 Email : yamaguchik@tochigi-sports.jp ☎028-680-7771	①参加申込書 (Excel もしくは PDF データ) ②予選会実施報告書(実施市町のみ)

- 16 参加料 (1)参加料は1チーム5,000円とする。  
(2)参加料については、市町本部でとりまとめて、別紙振込通知書により 5月10日(金)までに次の振込先に振り込む。 ※参加料申し込み後の返納はしない。  
【振込先】 足利銀行 県庁内支店 普通 No.382462  
栃木県スポーツ少年団 総務課長 増山賢一
- 17 代表者会議 (1)日 時：令和6年5月8日(木) 14:00～  
(2)場 所：ユウケイ武道館 会議室1  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田 4-1-1  
※団の代表者は必ず出席すること。
- 18 開会式 令和6年5月18日(土) 8:30～  
参加チームは引率責任者・代表指導者・指導者が引率のうえ、8:00までに栃木県総合運動公園硬式球場に受付集合完了する。  
令和5年度優勝：西原ビクトリーズスポーツ少年団(大田原市)  
準優勝：阿久津スポーツ少年団(高根沢町)  
上記2チームは旗・楯返還のため、ユニフォームを着用し必ず1名以上出席すること。  
※参加団は単位団旗を必ず持参すること。
- 19 関東大会 (1)期 日：令和6年7月14日(日)～15日(月)  
(2)会 場：栃木県総合運動公園野球場・宮原運動公園野球場  
(3)本大会の優勝チームを代表とする。
- 20 全国大会 (1)期 日：令和6年8月1日(木)～4日(日)  
(2)会 場：どらドラパーク米子市民球場他 (鳥取県米子市)  
(3)関東ブロック大会の上位2チームが代表として出場する。

## 21 その他

- (1)参加者は傷害保険等に加入する。
- (2)雨天のため全試合終了できない時は、勝ち残っているチームで抽選を行い、代表チームを決定する。
- (3)別紙様式により、当該所属学校長へ市町スポーツ少年団本部長名で大会参加について知らせておく。
- (4)市町予選大会実施後、実施報告書及び所定の参加申込書を提出する。
- (5)栃木県スポーツ少年団軟式野球交流大会の出場権を得たチームが、同時期に開催される他の大会(関東大会、全国大会も考慮する)への出場が決まった場合、下記のとおり対処する。
  - 1) 栃木県スポーツ少年団軟式野球交流大会の抽選会以前の場合は、同ブロック内から次の順位のチームを出場させる事ができる。
  - 2) 抽選会後に決まった場合は速やかに(公財)栃木県スポーツ協会及び(一財)栃木県野球連盟にその旨を伝えて出場を辞退する。
- (6)駐車場は有料であり、自己負担となる。